ダイス DE チョコボ™

DICE DE CHOCOBO





ダイス DE チョコボのお話し

太陽がぽかぽか照る日のこと…。
チョコボはいつもの仲間たちと季節の花が咲き、蝶が舞う丘へピクニックに出かけました。
お弁当を広げて食べようとしたとき、
きれいな蝶がチョコボたちの前を横切っていきました。
すると突然おおきなダイスが空より舞い降りてきました。
チョコボたちが不思議そうに見つめていると、ダイスから強い光が放たれました。
その光はチョコボたちを包みこみ、そのまま空のかなたへと舞い上がっていきました。



DICE DE CHOCOBO

57

キャラクター

チョコボをはじめ、個性豊かなキャラクターたちを紹介します。

キャラクター



ドル

みんなに可愛がられる
ジャンハム種のハムスター

いろんなところに出没するのが得意。
1日のほとんどは眠っている。



白魔道士

優しい心をもつ、
白魔道士

仲間たちのことを考え行動する優しい白魔道士。仲間の傷をいやすのが得意。



チョコボ

好奇心旺盛で
おっちょこちょいな主人公

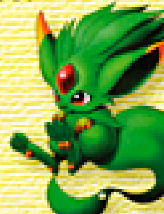
好奇心あふれる主人公だが、相当なお人好しであるため、いつもあてにされてしまう。



黒魔道士

つねに冷静だけど、
熱い心は誰にも負けない

いつもは冷静だけど、内に魔法への熱い心を秘めている。正しいと思うことは貫き通す。



カーバンクル

いつでもニコニコ
すごくいいヤツ！

いつもあたりを見回して、観察している。しゃべるのがちょっと苦手。

ライバルキャラクター



サハギン

**みんな集まれ！
宴会好きのお調子者**

普段は水辺の洞窟の集落に群れで生活している。かなりの宴会好き。口癖は「ふふ～ん」



ラミア

**サービス精神旺盛な
お姉さん**

派手なことが好きで、いつも大胆な行動をとる。魅力による混乱攻撃が得意。



コカトリス

**かなり臆病、
小心者の鳥さん**

臆病なので、話しかけるときは「あ、あの…」から始まる。言葉使いはそれなりに丁寧。



ワイルドラット

**いつも一人だけど、
ほんとは大の話し好き**

なわばりを作って住んでいる。一匹でいるのが好きだけど話し出すと止まらない。



モルボル

**なんでも知ってる
森の知恵袋**

森に群生する雑草の仲間。いろいろ知っていて、たまに臭い息をはく。



ゴブリン

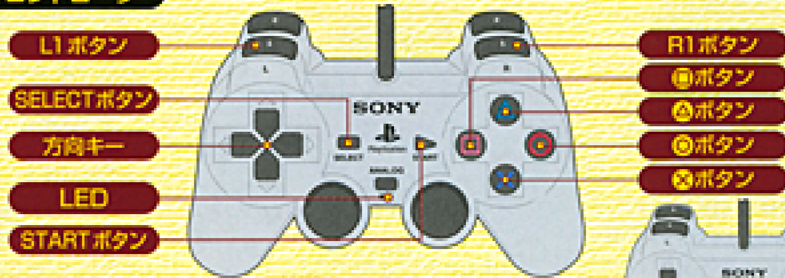
夜がおいらの晴れ舞台

いつも集団で暮らしている。太陽が苦手なので活動は夜。話し方は江戸っ子そのもの。

操作のしかた

コントローラの使い方は以下のようになっています。
1人、または2人プレイを楽しむ場合は、コントローラ端子「1」・「2」にそれぞれコントローラを正しく接続しておきます。マルチタップを使用するときは、61ページの「マルチタップの接続図」にしたがって接続して下さい。

アナログコントローラ



★振動機能の設定方法はP66をご覧下さい。★振動機能はLED消灯時でも使用可能です。

コントローラ



コントローラの操作方法は、デジタルモード(LED消灯)時のアナログコントローラと同じです。

	ワールドマップ	ボードゲームステージ
方向キー	キャラクターの移動、カーソルの移動	キャラクターの移動、カーソルの移動
○ボタン	ウィンドウを開く、決定	決定
×ボタン	キャンセル	キャンセル、前の画面に戻る
△ボタン	使用しません	ミニマップ、クリスタルポイント表示ウィンドウのON/OFF
□ボタン	使用しません	マスの情報を見ることができる。
L1ボタン	使用しません	状態画面の切り替え
R1ボタン	使用しません	状態画面の切り替え
STARTボタン	使用しません	使用しません
SELECTボタン	使用しません	使用しません



ゲームのスタートとセーブ

プレイステーション本体にディスクをセットし、電源を入れるとタイトル画面になり、しばらくするとオープニングムービーが始まります。タイトル画面またはムービーの途中でいずれかのボタンを押すと、ロード画面になり、その後ゲームモード選択画面になります。

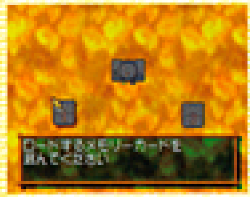
ゲームスタート

ゲームモード選択画面からプレイするモードと設定を選択してください。



最初からゲームを始める場合

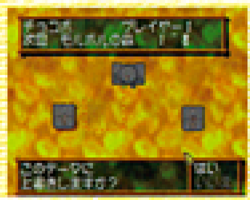
「お話を遊ぶ」ゲームモードでは、次のように、ゲームを始めます。
「はじめから」を選択します。選択後、名前入力画面に移行しますので、方向キーで入力したい文字を選択し、◎ボタンで決定します。
プレイヤーの名前を入力した後は、チョコボの名前を入力します。方向キーで入力したい文字を選択し、◎ボタンで決定します。



セーブデータがある場合

「お話を遊ぶ」ゲームモードで、「つづきから」を選択すると、メモリーカード確認画面に移行します。ここでロードしたいメモリーカードを選択してください。
また、「みんなで遊ぶ」ゲームモードでは、登録画面で「データをロードする」を選択して下さい。

ゲームのセーブ



自分の番がきたときに、セーブをおこなうことができます。
セーブをおこなう場合は、あらかじめメモリーカードをメモリーカード差込口1、2いずれかに差し込んでおき、「セーブ」を選択し、「はい」を選択するとセーブをおこなうことができます。また、ワールドマップ上で、◎ボタンを押すとコマンドメニューが開き、同様にセーブをおこなうことができます。「みんなで遊ぶ」ゲームモードでは対戦終了後でしかセーブはできません。また、数人で遊んでいるときには、一人づつ順番にメモリーカードを選択してセーブします。なお、ゲームのセーブは1つのメモリーカードに1つしかできません。

※「みんなで遊ぶ」ゲームモードでのセーブは、プレイ開始時にロードした自分のメモリーカードを使用しないと自分のプレイデータはセーブできません。

ゲームモード

お話を遊ぶ

ゲームモード選択画面からプレイするモードと設定を選択してください。1人プレイ専用です。物語にそってチョコボの冒険を進めるモードです。プレイヤーはチョコボを操作して、ワールドマップ上に点在する各ステージで待ち構えている対戦相手と勝負をしていきます。対戦相手を倒したり、プレイ中のイベントで使用できる「友達魔石」、「攻撃魔石」が増えていきます。



ワールドマップで移動

ワールドマップを移動していると、画面に地名が表示される場所があります。そこで◉ボタンを押すと、ボードゲームステージの情報が見れ、この画面からステージに入ることができます。

対戦キャラクターと勝負

対戦相手との勝負に勝つと、そのステージはクリアになります。クリアすると負けた対戦キャラクター達が「友達魔石」や「攻撃魔石」となって力を貸してくれます。

みんなで遊ぶ（対戦モード）



このモードを選択すると、最大４人まで遊ぶことができ、コンピューターキャラクターとも対戦ができます。プレイヤーは、操作するキャラクターを自由に選択でき、対戦ステージは４種類の専用ステージとキャンペーンモードでクリアしたステージから選択できます。対人プレイのときは、それぞれのセーブデータを記録したメモリーカードを使用して楽しむことができます。また、使用できる魔石を制限してハンデを付けることもできます。

せってい＆おまけ

ゲーム中のサウンドの設定、アナログコントローラ使用時の振動のオン／オフの設定ができます。またセーブデータの記録を見ることもできます。

※「せってい＆おまけ」での設定内容は「お話を遊ぶ」を最初から始める時にのみ反映されます。

画面の見かた

ボードゲームステージ



① キャラクター名	現在のプレイヤーの名前です。
② 所持クリスタルポイント	現在の所持クリスタルポイントです。
③ 順位	現在の順位です。
④ コマンドメニュー	コマンドメニューで使えるコマンドです。
⑤ 参加キャラクターと所持クリスタルポイント	ボードゲームに参加しているキャラクターとその所持クリスタルポイントです。チェックしたクリスタルが右に表示されます。
⑥ ミニマップ	ボードゲームのミニマップです。

コマンドメニュー



①ダイス

○ボタンを押すとダイスが回り、再び○ボタンを押すとダイスを振ることができます。ダイスが回っているときは、×ボタンでキャンセルすることができます。

②魔石

持っている「攻撃魔石」を使うことができます。使いたい「攻撃魔石」にカーソルを合わせ、○ボタンで決定します。使う「攻撃魔石」が決まったら、次に使う相手にカーソルを合わせ、○ボタンで決定すると使うことができます。なお、「攻撃魔石」を持っていないと選択することはできません。



③状態

キャラクターの現在の状態を見ることができます。L1 ボタンと R1 ボタンでウィンドウを切り替えることができます。

ステータス
キャラクターの状態を見ることができます。

エリア情報
各エリアの情報を見ることができます

召喚できる攻撃魔石
現在召喚することができる攻撃魔石の一覧です。

持っている友達魔石
現在所持している友達魔石の一覧です。

召喚できる友達魔石
現在召喚することができる友達魔石の一覧です。

持っている攻撃魔石
現在所持している攻撃魔石の一覧です。

④マップ

マスの情報を見ることができます。方向キーでカーソルを動かし、見たいマスにカーソルを合わせると情報を見ることができます。



A	現在のプレイヤーの名前を表示しています。
B	土地が所属しているエリアを表示しています。
C	土地の現在レベルと限界レベルを表示しています。
D	土地の基本値を表示しています。
E	土地の現在値を表示しています。
F	土地の倍率（アップ率）を表示しています。

⑤設定

ゲーム環境の設定を変えることができます。



A	サウンドを設定します。モノラルかステレオを選ぶことができます。
B	振動の設定をします。
C	ミニマップの表示を設定します。
D	順位表の表示設定をします。
E	メッセージの表示速度を設定します。

⑥降参

ゲームを降参することができます。選択するとその時点でゲームが終了し、順位は「降参」した人が必ず最下位になります。それ以外の人は、クリスタルポイントの多い順で順位が決まります。

⑦セーブ

セーブすることができます。詳しくはP62をご覧ください。

ワールドマップ



①ステージ名

遊ぶことのできるボードゲームステージ名です。表示されている状態でコマンドメニューを開くと、「ココに入る」コマンドが追加されます。

②ミニマップ

表示されているボードゲームステージのミニマップです。

③コマンドメニュー

ワールドマップで◎ボタンを押すとメニューが表示され、ゲーム環境の設定を変えることができます。



A	ボードゲームマップ名が表示されている状態のみ現れるコマンドです。選択すると、ボードゲームステージに移行します。
B	セーブすることができます。詳しくはP62をご覧ください。
C	オプション画面に移行します。オプション画面は、ボードゲーム中の設定と同じです。
D	ゲームを終了して、タイトル画面に戻ります。

④ステージデータ



A	表示されているステージのクリア目標クリスタルポイントです。
B	表示されているステージにある土地の数です。
C	表示されているステージをクリアするのにかかるおおよその時間です。

ゲームの遊び方

ゲームの基本ルール

プレイヤーはダイスを振って進み、マップを周りながらステージごとの目標のクリスタルポイントをためて、一番早くスタートに戻ると優勝となります。２位以下の順位は、その時点でクリスタルポイントの多い順番で決まります。「お話を遊ぶ」で優勝すると、その「ステージ」はクリアとなり、次の「ステージ」に進むことができます。



「友達魔石」と「攻撃魔石」

ダイスDEチョコボに登場する魔石は、「友達魔石」と「攻撃魔石」の２種類があり、それぞれ使い道が異なります。定められた場所でクリスタルポイントと引き換えに手に入れます。手に入れることを召喚といい、「お話し」を進めていくことで召喚できる魔石が増えていきます。

「友達魔石」（青色）

空いている土地に友達を配置するために使い、配置すると自分の土地にすることができます。友達によって、土地の価値のアップ率と、能力の違いがあるのでどの土地にどの友達を配置するかが重要になります。クリスタルポイントがマイナスになると配置した友達とは別れなければなりません。

「攻撃魔石」（赤色）

ライバルや、配置している友達を使うことで、プレイの邪魔をする状態異常をかけることができます。「加速」や「減速」は、ときには自分に使うことで、プレイを有利にすることができます。ゲーム開始直後は召喚する（手に入れる）ことはできませんが、「お話し」を進めていくことで召喚できるようになっていきます。

召喚個数

一度に召喚できる回数に制限がありませんが、「友達魔石」は８個、「攻撃魔石」は４個までしかもつことができません。

クリスタルポイントの集めかた

1.ボーナス

チェッククリスタルを通過してスタートに戻ると、通過したチェッククリスタルの数によって、ボーナスとしてクリスタルポイントがもらえます。



2.土地の入手

空いている土地に「友達魔石」で友達を配置し、自分の土地にします。自分の土地の価値や数が多いほど、スタートでボーナスがたくさんもらえます。



3.ライバルからの徴収

自分の土地にライバルが止まると、クリスタルポイントを徴収することができます。



クリスタルポイントがマイナスになったとき

クリスタルポイントがマイナスになると、自分の土地の友達を返してクリスタルポイントに変えなければなりません。



ゲームの流れ



自分の番での行動

自分の番が回ってきたら次の行動がおこなえます。

・ゲームの状況や、「マップ」でマスの情報が確認ができます。
・「攻撃魔石」を使うことができます。
・ダイスを振って進むことができます。

1.ゲームスタート！



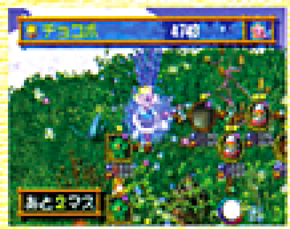
ゲーム開始時に「スタート」で「友達魔石」を手に入れ出発の準備を整えます。
土地に友達を配置するときもクリスタルポイントが必要になりますのでクリスタルポイントは残しておきましょう。



2.クリスタルをチェック！



マップ上に点在する「チェッククリスタル」を通過してスタートに戻ると、ボーナス(クリスタルポイント)が手に入ります。ボーナスは通過したチェッククリスタルの数と成績によって決まります。



3.土地を所有していく

空いている土地に止まったら自分の土地にしていきます。

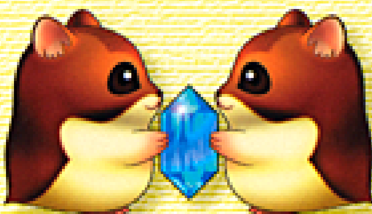


止まった土地が誰の土地でもなければ、「友達魔石」を使用して自分の土地にします。自分の土地にすると、そこに止まったライバルからクリスタルポイントを徴収できます。





止まった土地がライバルの土地なら、その土地の価値分だけクリスタルポイントを支払います。



4.攻撃魔石でライバルを苦しめる。



「攻撃魔石」を使用する事によって、ライバルを動けなくしたり、ライバルの土地の価値を減少させる事ができます。



5.土地の価値を高める



自分の土地には、「重ね掛け」で友達の数を増やしたり、土地のレベルを上げることができ、いずれも土地の価値を上昇させることができます。



6.ゴール

クリスタルポイントの総数が目標値に達した状態で、１番最初にスタートマスに戻ると優勝です。その時点でゲームは終了し、２位以下の順位はクリスタルポイントの高い順番で決まります。







ギガントトード



ワーム

マスの種類



「スタート」

チェックしたクリスタルの数に応じて、ボーナスとして自分の土地からクリスタルポイントを回収できます。自分の土地のレベルアップ、クリスタルポイントと引き換えに「友達魔石」、「攻撃魔石」を召喚する（手に入れる）ことができます。また、ぴったり止まると次の番で方向転換することができます。

※ゲーム開始時のみ、「攻撃魔石」を手に入れる事はできません。

チェッククリスタルの数によるボーナスの変動

4種類のクリスタルをチェック
たくさんボーナスがもらえます。
さらに次回のボーナスが少し多くなります。

3種類のクリスタルをチェック
少ないボーナスがもらえます。

2種類のクリスタルをチェック
とても少ないボーナスがもらえます。

1種類のクリスタルをチェック
もっとも少ないボーナスがもらえます。

クリスタルをチェックしていない
ボーナスはもらえません。



「チェッククリスタル」

・通過、または止まることでクリスタルをチェックしたことになります。

・止まると、自分の土地のレベルアップ、または、クリスタルポイントと引き換えに「友達魔石」を召喚することができます。



「召喚屋さん」

通過、または止まるとクリスタルポイントと引き換えに「攻撃魔石」を召喚することができます。



「切替えポイント」

切替えポイントに止まると、３つの方向のうち、進めない方向を１つ決ることができます。切替えをおこなうことができるのは、その「ポイントマス」へ止まったプレイヤーだけです。



「土地」

空いている土地に止まったときに「友達魔石」を使うことで友達を配置することができる。配置すると、その土地の価値分のクリスタルポイントと使った「友達魔石」を消費します。

自分の土地に止まったとき

・以下の３つの行動のうち、１つだけ選択できます。
1. 止まった自分の土地に対してレベルアップがおこなえる。（→P78 参照）
2. 止まった自分の土地に対して友達の「重ね掛け」ができる。「重ね掛け」の詳細は（→P82 参照）
3. 止まった自分の土地に配置してある友達を交代させることができる。交代の詳細は（→P81 参照）

他人所有の土地に止まったとき

クリスタルポイントを取られてしまう。条件があえば、土地を「乗っ取り」することができる。（→P80 参照）

エリアと独占ボーナス

土地はすべて、同じ形をした数個の土地からなるエリアに分けられています。同じエリアの土地をたくさん持つほど土地のレベルを上げることができます。エリアは次のような土地の形状で区別されてます。それぞれにエリア名があり、最大で６種類あります。



止まったときにもらう（支払う）クリスタルポイントは、現在値であり次のように算出されます。

（土地の基本値）×（アップ率）＝土地の現在値

配置可能条件
1.空いている土地である。
2.その土地の価値分だけクリスタルポイントが払える。
3.友達魔石を持っている。

独占ボーナス

同じエリアの土地をすべて所有すると、独占したことになります。独占すると独占の状態が続く限り、スタートでボーナスをもらうときに『独占ボーナス』としてクリスタルポイントが手に入ります。


プレインエリア


ダイアエリア


サークルエリア

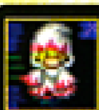
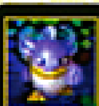

リングエリア


アングルエリア


ペンタゴンエリア

友達魔石

友達魔石のキャラクターは、土地の基本値を上げてくれる以外に個別の特殊能力を持っています。ここでは友達魔石の効果をいくつか紹介します。
友達魔石は、これ以外にもたくさんあり、状態異常をおこすキャラクターもいます。

友達魔石の種類		土地に止まったとき	
		自分が止ったとき	ライバルが止ったとき
	カーバンクル	エリア内にカーバンクルがいると攻撃を無効にする。「重ね掛け」で確率が上がる。	通常徴収のみ
	白魔道士	通過、または、止ると、たまに状態異状を治す。「重ね掛け」で確率が上がる。	通常徴収のみ
	ドル	土地をレベルアップすると3順は起きていて、土地のアップ率が上がる。	起きているときに止まると、いつもよりたくさん徴収。
	黒魔道士	黒魔道士を連続配置すると、土地のアップ率が上がる	通常徴収のみ
	サハギン	たまに「カエル」攻撃を防御する。「重ね掛け」で確率が上がる。	「カエル」だったら、さらに3順「カエル」のままになる。

攻撃魔石

攻撃魔石はライバルやライバルが配置した友達に使うことで、プレイのじゃまをします。また、自分に使うことで有利になる「攻撃魔石」もあります。

「攻撃魔石」の効果

「攻撃魔石」のモンスター名とその効果をいくつか紹介します。

名前	状態異状	ライバルへの効果	配置している友達への効果	持っているときの効果
ワーム	眠り	１順の間休み	１順分休み。徴収できなくなる。	眠り攻撃を打ち消すことができる。
ギガントード	カエル	３順の間、カエルになり、魔石が使えなくなる。	３順の間、カエルになり、徴収できなくなる。	カエル攻撃を打ち消すことができる。
コカトリス	石化	２順分休み。他の状態異状を受け付けない。	２順分休み。他の状態異状を受け付けない。	石化攻撃を打ち消すことができる。
ワイルドラット	加速	２順の間、サイコロの目が、４、５、６だけになる。	２順の間、徴収料が、50％UP。	加速攻撃を打ち消すことができる。
スラグ	減速	２順の間、サイコロの目が、１、２、３だけになる。	２順の間、徴収料が、50％DOWN。	減速攻撃を打ち消すことができる。

これ以外にも「攻撃魔石」はありますので、ゲームをプレイしてみつけだして下さい。

「攻撃魔石」の相殺

ライバルの「攻撃魔石」による状態異常は、自分の手持ちに同じ「攻撃魔石」があれば相殺（打ち消すこと）できます。ただし、相殺すればその「攻撃魔石」は使ったと見なされ、なくなってしまいます。

土地のレベルアップ

レベルアップに必要な条件

以下の３つの条件のうちどれかに当てはまれば、土地のレベルアップをすることができます。

自分所有の土地に止まったとき

「自分所有の土地」に止まったとき、止まった自分の土地にだけ可能。



チェッククリスタルに止まったとき

「チェッククリスタル」に止まったとき「友達を召還する」か「土地をレベルアップする」かを選択。「土地をレベルアップする」を選んだら、自分の所有する土地のどれか1つだけ可能。



スタートに止まるか通過したとき

「スタート」で、決算をしたとき自分の所有する土地のどれか１つだけ可能。



土地のレベル

初期値はLV1に設定されています。クリスタルポイントと引き換えに、LV（レベル）が上がります。エリア内の自分の土地の数によって、LVの上限が変化します。また例えば、LV4まで上げた土地があったが、土地が乗っ取られてしまい、エリア内の土地が1つになった場合は、LV4は維持されますが、もうそれ以上レベルアップはできなくなります。





レベル1　レベル2　レベル3　レベル10

エリア内に1つもっていれば	LV3まで
エリア内に2つもっていれば	LV4まで
エリア内に3つもっていれば	LV5まで
独占したとき	LV10まで

土地をレベルアップすると同じエリアにある自分の土地も少しだけ現在値が上昇します。



ゴーレム

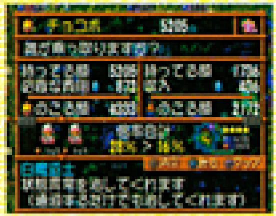
増資するクリスタルポイント

1度に増資できる最大クリスタルポイントは、現在のLVから次のLVへアップするまでの差分の値です。クリスタルポイントを「10」単位で、細かく増資することができます。

土地の乗っ取り

乗っ取り

キャラクターが他人の土地に止まったときに、「乗っ取り」をおこなうことができます。まず、ライバルの土地に止まったので、クリスタルポイントを支払います。次に「乗っ取り」をおこなえる場合は「乗っ取りますか」と表示されるので、「乗っ取り」たいときは「はい」を選択して下さい。すると「乗っ取り」の詳細が表示され、方向キーの上・下で乗っ取る友達を選択できます。





「乗っ取り」の条件

次のすべての条件を満たしたときに「乗っ取り」をおこなうことができます。

- 自分が「混乱」や「毒」などの状態異常になっていない。
- クリスタルポイントを（「ライバルの重ね掛け友達」×「徴収クリスタルポイント１回分」）×２より多く持っている。
- その土地のアップ率より高いアップ率を持つ友達を持っている。（同じ友達であれば３体までのアップ率合計でも可能です）



トンベリ



「友達魔石」の『交代』



自分の土地へ止まると、「友達魔石」を使い友達を『交代』させることができます。

交代

・『交代』は配置されている友達を別の友達に交換することです。
・以下の条件を満たしたとき『交代』をおこなうことができます。交代すると初めにいた友達は、帰ってしまいます。自分の手持ちへ戻ってくるわけではありません。

1. 自分の土地である
2. すでに配置されている友達へ支払うお礼分のクリスタルポイントを持っている（召喚するときに支払った値段です）
3. 新しく配置する「友達魔石」を持っている





スラグ



サボテンダー



「友達魔石」の『重ね掛け』

自分の土地に止まると、「友達魔石」の『重ね掛け』をすることができます。

重ね掛け

・『重ね掛け』は友達を増やすことで、土地のアップ率や、友達の特殊能力を高めることができます。
・止まった自分の土地に対してのみ実行でき、そこに配置してある「友達魔石」と同じ「友達魔石」しか『重ね掛け』できません。
『重ね掛け』は、特にクリスタルポイントは必要ありませんが、1度に1体（最大3体まで）しかできません。





土地のアップ率の上昇

『重ね掛け』をすると次のようにアップ率が上がります。上がる割合は友達によって異なります。

（ドルの場合）

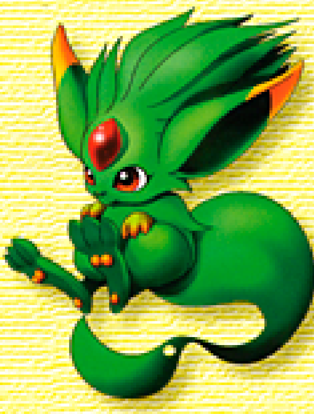


（アップ率）　10％　＋　10％　＝　20％

友達の特殊能力アップ

特殊能力をもつ友達の中には『重ね掛け』をすることで特殊能力の発生率がアップします。
カーバンクルを『重ね掛け』すると攻撃魔石の攻撃を無効にしてくれる確率が上がります。上がる割合は友達によって異なります。

（カーバンクルの場合）	1体のときの発生率	40％
	2体のときの発生率	70％
	3体のときの発生率	100％





テクニックアドバイス

勝利する為の戦略テクニックを紹介します。

「土地のレベルアップは必ずおこなおう」

増資をおこなっておくと、スタート地点に戻ってきたときのボーナスの値が増えます。クリスタルポイントが許す限り、増資しておきましょう。また、ライバルが自分の土地に止まったときも、大量のクリスタルポイントを奪うことができ、自分に有利になります。

「チェッククリスタルは必ずしもすべて通らなくてよい」

チェッククリスタルをすべて通過し、スタート地点に戻るとボーナスがたくさんもらえますが、１つでもチェッククリスタルを通過していれば、少しはボーナスをもらうことができます。遠回りをして、すべてのチェッククリスタルを通過するよりも、何度も１、２個のチェッククリスタルを通過して、こまめにボーナスをもらったほうが効率よく自分の土地を増やせる場合があります。また、レベルアップをおこなった土地がたくさんあると、スタート地点に戻るたびクリスタルポイントがもらえるので、無理にボーナスをもらう必要がなくなります。

「ライバルの特性を見抜こう」

ライバルは、それぞれ個性的な性格をしています。ボードゲーム開始後しばらくたつと、その癖も見えてきます。ライバルの中には、やたらと攻撃を仕掛けてきたり、ひたすら１カ所の土地を増資したりといろいろな特徴があります。それぞれのライバルの特徴を見抜き、そのライバルにあった攻略方法を見つけ出してゲームを有利に進めましょう。

「攻撃魔石は効果的に使うべし」

ライバルの邪魔をするのに大変便利なのが「攻撃魔石」です。しかし、使いどころを間違えるとなんの役にも立ちません。よく考えて使いましょう。また「攻撃魔石」は、ライバルの持っている「攻撃魔石」を相殺（→P77参照）することもできるので、ライバルに使われたくないときなど、先に使いライバルの「攻撃魔石」を相殺してなくしてしまうこともできます。「攻撃魔石」の中には、加速や減速など自分に使うことでプレイを有利にするものもあるのでこれらの「攻撃魔石」も有効に使っていこう。

「キャラクター（コマ）を集めよう」

「みんなで遊ぶ」ゲームモードでは、「お話しを遊ぶ」のクリア状況によって、プレイヤーが操作する（コマ）が増えていきます。たくさん集めていろいろなキャラクターでプレイしてみよう。

「クリア後のお楽しみ」

「お話し」をクリアしてもチョコボたちの冒険はまだまだ続きます。エンディング後に、ワールドマップをおとずれると、何か新しい発見があるかもしれません。

SQUARESOFT

SLPS 02523